

6ヶ月深化コース

6 MONTH ADVANCED COURSE

全12回

5STEPSと検証ループを繰り返し、
指導の精度と再現性を深める。

前半6回は、3ヶ月基本コースと共通です。

後半6回では、同じ5STEPSをより深く繰り返し、
実際の生徒の変化を継続して見ながら、指導の精度と再現性を高めます。

全国に共通する進め方

各回の主な流れは同じですが、実践につなげる流れで進めます。



前回の指導を
振り返る



新しい視点を
学ぶ



先生自身が
身体で体感する



実際の生徒
について考える



次回までに
試す

前半 1-6 回

3ヶ月基本コースと共通

5STEPSを一通り学び、一人ひとりに合う指導を組み立てる土台をつくります。

詳しい内容は

3ヶ月基本コースのブローシャーをご覧ください。

後半 7-12 回

より深く繰り返し、指導の精度と再現性を高める

同じ5STEPSをさらに実際の中で深め、検証ループを回していきます。

知識を増やすだけでなく、実際の生徒に使える
指導力を育てる6ヶ月です。

07

LESSON 7

変化をもう一度観察する

- 前半3ヶ月で起きた変化を確認する
- 一時的にできたことと、定着したことを分ける
- 最初の見立てが適切だったかを再検討する
- 次の3ヶ月で扱う課題を決める



持ち帰るもの
生徒の変化を正しく捉え、
次に取り組む課題を見極める力。

08

LESSON 8

見立ての精度を高める

- 一つの動きに対して複数の可能性を考える
- 原因を一つに決めつけない視点
- 優先して取り組む課題を選ぶ
- 「変わらない理由」を身体・指導の両面から考える



持ち帰るもの
多角的な視点で課題を捉え、
より精度の高い見立てをする力。

09

LESSON 9

個別変換の引き出しを増やす

- 一つの改善策を複数の方法に変える
- 年齢や成長段階による調整
- 難しすぎる場合、簡単すぎる場合の変え方
- 生徒の反応に応じて、その場で指導を組み替える



持ち帰るもの
状況に応じて指導を調整し、
引き出しを増やす力。

10

LESSON 10

生徒自身が考えられる指導へ

- 答えを伝えることと、問いかけることの使い分け
- 生徒自身に身体感覚を言葉にしてもらう
- 自分で確認・修正できるチェックポイントをつくる
- 目標と現在地を生徒と共有する



持ち帰るもの
生徒が自分で考え、行動できるように
導く指導力。

11

LESSON 11

レッスンと踊りの中で検証する

- エクササイズから通常レッスンへのつなげ方
- パーからセンター、テクニック、踊りへの展開
- 個別指導で得た変化をクラス指導へ活かす
- 「できる」がどの場面まで広がったかを確認する



持ち帰るもの
エクササイズでの変化を、
実際のバレエの動きや踊りで確認する力。

12

LESSON 12

指導事例の完成と今後の指針

- 6ヶ月間の生徒の変化を整理する
- 見立てから検証までの過程を振り返る
- うまくいった理由と、見直した点を言語化する
- 今後ほかの生徒にも使える指導基準をつくる
- 先生自身の指導の軸と、次の課題を明確にする



持ち帰るもの
指導して終わるのではなく、
次の指導を組み立てる力。

6ヶ月後の
到達イメージ

AFTER 6 MONTHS



生徒を
観察する



仮説を
立てる



その子に合う
方法を選ぶ



指導する



変化を
確認する



必要なら
見立て直す

先生の確信が、生徒の未来をひらく。